

接着剤の基礎を学んでオリジナル 壁掛け時計をつくろう！



セメダイン株式会社（東京都・小学生ロボコン 2026）



団体
出展

●どんな体験なの？

ものづくりの現場で活躍している「接着剤」には、たくさんの種類があります。目的や用途、つける素材によって正しく選ばないと、失敗してしまうおそれもあります。

接着剤の基本を身につければ、ロボット作りはもちろん、夏休みの工作や自由研究など、どんな素材で何を作る時でも迷わずに接着剤を選べるようになります。

本ワークショップでは、接着剤とは何か、そして選び方の基本を学んだあと、実際に接着剤を使って「オリジナル壁掛け時計」を作ります。最後には、思い出として作品と一緒に記念撮影を行います。

●体験のしかたとコツ

I. 接着剤の基本を学ぼう！

接着剤の選び方

次の3つを確認して接着剤を選びましょう。

①接着する素材は何か？

接着剤がくっつかない素材があるので、何をつけるか確認しましょう。

②つけたい素材はどんな状態？

デコボコしているものには凸凹を埋めて接着する必要があるし、液が染み込みやすいものには染み込まないような接着剤を選ばなくてはなりません。接着するものがどのような状況か確認しましょう。

※つけたい素材に水や汚れがついている場合は、事前にキレイにしてください。

③くっつけた後はどのような場所で使う？

屋外や屋内、水・熱・衝撃を受ける場所など、使う場所に合った接着剤であるか確認しましょう。

II. オリジナル壁掛け時計を作ろう！

【用意するもの】

時計キット（市販品）、ベース板（180 mm×180 mm×厚み 2 mm程度）

丸板（直径 100 mm×厚み 2 mm程度）

接着剤（セメダインスーパー X ゴールド）

装饰材料：プラスチック、金属、紙、布、木、タイル、ゴム など

(1)事前準備

ベース板と丸板の中央に直径 10 mmの穴をあける

※ WS ではアクリル板を使用

木板や段ボール、厚紙等の穴をあけやすい材料をご使用ください

(2)ベース板と丸板を重ねて時計キットを組立てる

(3)時計の針が通らない場所に接着剤で装饰材料をくっつける

(4)接着剤でつけた装饰材料が動かなくなったら完成

※接着剤が完全硬化するまで 24 時間かかります

●もっとくわしく知るために…

セメダイン公式ホームページ | 接着基礎知識

URL : <https://www.cemedine.co.jp/basic/index.html>



用意するもの



完成品